

21038	福祉教育論 Studies in Welfare Education		1 年次～ 通年 4 単位		
担当者	望月 珠美	履修可能学科	E Pe Pc C W F N		
		関連資格	教職必(W)		
サブタイトル	人権を尊び、まもる態度を育むために				
授業内容 ・ ねらい	「福祉教育って何?」「現代社会において福祉教育がクローズアップされるのはなぜ?」「福祉教育の進め方やその留意点は?」 この講義では、「人権教育」「生活教育」「実践教育」等といった多様な側面を持つ福祉教育の全体像についてさまざまな事例や体験を通して理解を深めることをめざします。講義ではまず、今日の社会において「福祉教育」に対する関心が高まっている現状とその背景にある現在社会における諸問題について整理します。その上で福祉社会の創造にあたって求められる諸課題達成のための方法のひとつとして福祉教育を位置づけ、その内容、成立に至る歴史的な経緯、実際等の観点から指定教科書の詳読を通して理解を深めていくことをめざします。その上で、福祉教育実践に関するさまざまな実践例の検討や自ら福祉教育活動に用いる教材を作成することを通して福祉社会の創造のために福祉教育がどのような可能性と役割を担っているのかということについて理解を深めていきます。				
授業計画	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1. オリエンテーション 2. 現代社会と福祉教育 3. 福祉教育の理念 4. 福祉教育の構造 5. 福祉教育の歴史 6. 諸外国における福祉教育の取り組み 7. 福祉教育の目的 8. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (幼児) 9. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (児童) 10. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (青年) 11. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (生涯学習) 12. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (企業研修) 13. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (地域社会1) 14. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (地域社会2) 15. まとめ </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 16. オリエンテーション 17. 福祉教育プログラムの構造 18. 目的の設定 19. 方法論の検討 20. 評価の目的と方法 21. 協同の重要性 22. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント1 23. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント2 24. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント3 25. プログラムの立案 26. 教材の作成1 27. 教材の作成2 28. 教材の作成3 29. 発表会と評価 30. まとめ </td> </tr> </table>			1. オリエンテーション 2. 現代社会と福祉教育 3. 福祉教育の理念 4. 福祉教育の構造 5. 福祉教育の歴史 6. 諸外国における福祉教育の取り組み 7. 福祉教育の目的 8. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (幼児) 9. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (児童) 10. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (青年) 11. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (生涯学習) 12. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (企業研修) 13. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (地域社会1) 14. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (地域社会2) 15. まとめ	16. オリエンテーション 17. 福祉教育プログラムの構造 18. 目的の設定 19. 方法論の検討 20. 評価の目的と方法 21. 協同の重要性 22. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント1 23. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント2 24. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント3 25. プログラムの立案 26. 教材の作成1 27. 教材の作成2 28. 教材の作成3 29. 発表会と評価 30. まとめ
1. オリエンテーション 2. 現代社会と福祉教育 3. 福祉教育の理念 4. 福祉教育の構造 5. 福祉教育の歴史 6. 諸外国における福祉教育の取り組み 7. 福祉教育の目的 8. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (幼児) 9. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (児童) 10. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (青年) 11. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (生涯学習) 12. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (企業研修) 13. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (地域社会1) 14. 事例に学ぶ福祉教育の内容 (地域社会2) 15. まとめ	16. オリエンテーション 17. 福祉教育プログラムの構造 18. 目的の設定 19. 方法論の検討 20. 評価の目的と方法 21. 協同の重要性 22. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント1 23. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント2 24. 先行研究に学ぶ福祉教育のポイント3 25. プログラムの立案 26. 教材の作成1 27. 教材の作成2 28. 教材の作成3 29. 発表会と評価 30. まとめ				
教科書 参考書	教) 坂野貢 (2006) 『福祉教育のすすめ』ミネルヴァ書房,2500円. 参) 全国社会福祉協議会 (2003) 『福祉教育実践ハンドブック』全国社会福祉協議会,900円.				
評価方法	授業への参加態度 (30%) : 提出物および教材作成への取り組み (40%) : 試験もしくはレポートの結果 (30%)				
事前準備学習 履修条件等	指定された教科書を必ず持参し出席すること				